

水害に備える

命を守るためにできること

毎年6月から10月ごろは、集中豪雨や台風などにより水害が起こりやすいといわれている『出水期』と呼ばれる期間です。水害から大切な命を守るために、日ごろからできる水害への備えについて特集します。

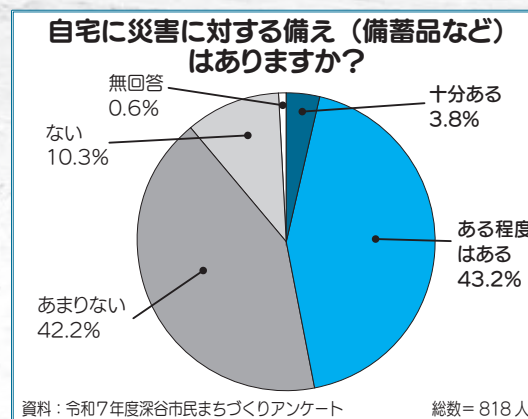
『深谷市ハザードマップ』を活用し、水害への意識を高めましょう

水害への備えはできていますか？

水害はいつどこで発生するか分かりません。『令和7年度深谷市民まちづくりアンケート』の結果（下記グラフ参照）によると、『自宅に災害に対する備え（備蓄品など）がある』と答えた市民の割合は47%と、備えがあるかたが半数に満たないことが分かります。

地域の水害リスクを確認

水害に備えるためには、まず自身の住んでいる地域の危険性を知ることが大切です。そのために活用したいのが『深谷市ハザードマップ』です。深谷市ハザードマップには、市内で想定される洪水の浸水状況



や土砂災害の警戒区域などが掲載されているほか、マイ・タイムライン（避難に備えた行動をあらかじめ記入しておくチェック表）を作成できるページがあるなど、災害

時に役立つ情報が多く掲載されています。また、スマートフォンやパソコンから簡単に想定される浸水状況を確認できる『Web版深谷市ハザードマップ』もあります。深谷市ハザードマップを活用して、自宅などの浸水の危険性を確認し、どこに誰と避難するのかなど、避難計画を作成しておきましょう。

図総務防災課 ☎574-6635



▲Web版深谷市ハザードマップ

▲深谷市ハザードマップ

非常持ち出し品を準備しておきましょう

『リュックサックなどに入れておくもの』の例

- | | |
|--|---|
| ☐ 飲料水（ミネラルウォーターなど） | ☐ ビニール袋、古新聞紙 |
| ☐ 保存食（調理せずに食べられるもの） | ☐ 筆記用具 |
| ☐ 貴重品 | ☐ ティッシュペーパー |
| ☐ 医薬品 | ☐ 洗面用具、タオル |
| ☐ 感染症対策（マスク・アルコール消毒液など） | ☐ 生理用品、簡易トイレなどの衛生日用品 |
| ☐ 衣類（上着・下着類・靴下・手袋 など） | ☐ 懐中電灯、携帯ラジオ、乾電池 |
| ☐ 雨具（カッパ、かさ） | ☐ 携帯電話用充電器、モバイルバッテリー |
| ☐ スリッパ・うわばき | ☐ 家・車・バイク・自転車のスペアキー |



チェックリストを使って、すぐに避難できるように最低限必要なものを非常持ち出し品として準備しておきましょう。非常持ち出し袋は両手の空くリュックサックが便利です。



特集 水害に備える ～命を守るためにできること～

避難のための日ごろの備え

水害から身を守るためには、日常的な備えが不可欠です。自身と家族の安全を確保するための準備をしっかり行いましょう。この備えが命を守る鍵となります。日ごろからできる備えや、検討した避難計画がいつでも確認できるよう、深谷市ハザードマップを『すぐ手に取れるところ』に置いておくことをお勧めします。

1 非常持ち出し品を準備しておきましょう

避難所の備蓄品には限りがあります。各自で十分な準備をしておきましょう。



2 避難先・避難ルートを確認しておきましょう

安全な避難先と避難ルート、日ごろから深谷市ハザードマップで確認しておきましょう。家族で相談して、避難計画（マイ・タイムライン）を作成しておきましょう。



4 早めの避難を心掛けましょう

浸水してからの自宅外避難は危険です。降雨や河川水位などの情報とともに、身の危険を感じたら避難情報が届くのを待たずに自主的に避難を開始してください。避難のタイミングを逃してはいけません。



3 避難の方法を確認しておきましょう

車での避難は緊急車両の通行を妨げるとともに、交通渋滞も引き起こします。車での避難を考えているかたは、『高齢者等避難』などのより早い段階での避難を心掛けましょう。



警戒レベル	避難情報等（とるべき行動）
5	緊急安全確保 （命の危険 直ちに安全確保！）
～警戒レベル4までに必ず避難！～	
4	避難指示 （危険な場所から全員避難）
3	高齢者等避難 （危険な場所から高齢者などは避難）
2	洪水注意報など （自らの避難行動を確認）
1	早期注意情報 （災害への心構えを高める）

▲警戒レベルに応じて取るべき行動

水害が発生したらリアルタイムの防災情報を確認し状況に応じた早めの避難行動を取りましょう

警戒レベル・避難情報などに応じた行動を取るために

水害から命を守るためには、河川の氾濫や土砂災害の危険性が高まる前に、安全な場所へ避難することが大切です。そのためには、正確な情報を素早く入手することが必要です。状況が次々と変化する水害時、市では、避難情報や避難所の開設状況などをさまざまな方法で発信するので、最新の情報を確認しましょう。

市ホームページ



防災行政無線



屋外スピーカーから緊急情報などをお知らせします。放送内容は、テレホンサービス ☎551-9000 で聞くことができます。

市公式LINE



避難情報や避難所の開設状況などを配信します。また、市メール配信サービスの情報を受信設定することで、防災行政無線の放送内容を受け

防災士を育成します

市では、防災士養成研修講座や資格取得試験を実施し、防災士の資格取得者の増加を図り、地域の防災リーダーとして活躍できる人材を育成します。詳しくは、決まり次第、市ホームページや広報ふかやでお知らせします。図総務防災課 ☎574-6635



記QRコードからアクセス



テレビデータ放送（dボタン）

取ることが出来ます。下記QRコードを読み取って登録してください。

